

2012年度受験体験レポート

氏名：Y・Mさん

学校：アムステルダム日本人学校

受験校：①青山学院高等部（東京都・私立）帰国生枠

②中央大学杉並高等学校（東京都・私立）帰国生枠

入学校：①

1. 試験全体（筆記等）の傾向と感想

① 3教科60分、全てマークシート

国語：あいまいな選択肢が多かった。長文1題（漢字1問）

英語：並べかえ（5問）長文1題、並べかえは、簡単な文だったけど、長文は難しかった。

数学：関数とグラフ、立体、食塩水、計算、確率。標準レベルくらい。

青学の筆記は簡単と言われていたが、意外と難しかった。応用までは出なかったけど、標準レベルくらいは身につけていたほうがいい。

あと、3教科60分なので、時間配分が大切。

② 5教科各20分、作文

全体的に広く浅く出題されていると感じた。時間配分が大切。選択問題が多く、基礎問題が多かった。

作文は400字30分「動物と人間の違いは何か」まとめて400字以内にする練習をしておくといいと思う。

2. 面接試験の傾向と感想

①面接官3人（日本人）：受験生3人 グループ面接、15分程度

- ・オランダ語で自己紹介
- ・高校で頑張りたいこと
- ・3人の互いの国の印象と意見など
- ・最後に、青学について知りたいこと、など・・・

質問内容は過去の例と似ているものが多かった。日本人学校とインターなどの質問内容が違うので、インター生は英語で質問もされる。

②面接官2人：個人 5分ほど

- ・ 海外に住んで、自分の考えが相手に伝わった時
- ・ 逆に伝わらなかった時
- ・ 高校生活でどのように相手に自分の考えを伝えたいか2分で考え、1分でスピーチ

面接官の先生は優しく、落ちついてできた。1分間スピーチのようなものがあり、普段からなれておくといいと思う。

3. 受験期の勉強法は？

数：基礎から問題を解く。多くの問題に触れる。受験が近づいてきたら（日本で）塾で新しい問題を解く、家では復習など、新しいものはあまりやらない。
英：単語・熟語を覚える。それぞれの単元で、正しく使えるようにする。（基礎から？）＋塾の宿題！

4. JPPCへのメッセージ（授業の感想等もお願いします）

小5の冬から長い間お世話になりました！！

数学：分からないところはすぐに聞いて、分からないままになることがあまりなかったの、身につけていったと思います。理解するのに時間がかかったりしましたが、一から教えていただけたので、分かりやすかったです。

英語：単語テストは、知らなかった単語を知り、覚えることができました。過去問やプリントなども、多くの問題に触れられてよかったです。

国語：百人一首や漢字、作文、現国など、宿題は多かったけど、どれも役立ち、特に現国は、入試でも自信を持ってました。百人一首も学校出も力を出せたと思うし、毎回授業終りの戦いが楽しかったです！

5. JPPCの後輩へアドバイスがあればお願いします。

早めに志望校を決めること！早めに受験勉強を始めること！

志望校に合わせた勉強が大切だし、決めるのに勉強時間が取られるから。でも、高校のことは、インターネットとかでよく調べた方がよい。校風や評判、自分に合っているかどうか、よく見ること。過去の例なども調べておくと安心。早めの勉強で、自分の苦手なところを克服する時間をとる。最後に焦るから、早めにやっておいた方がよい。

書き切れませんが、4年間本当にありがとうございました！！！！